

本図は、既往調査結果及び今回実施したクラウトスタバー孔削孔により判明した基礎岩分布形状、クラック分布形状を示したものである。判明した岩線分布形状は、当初形状とほぼ一致する。

図 3.1 基礎岩線・クラック分布横断面図

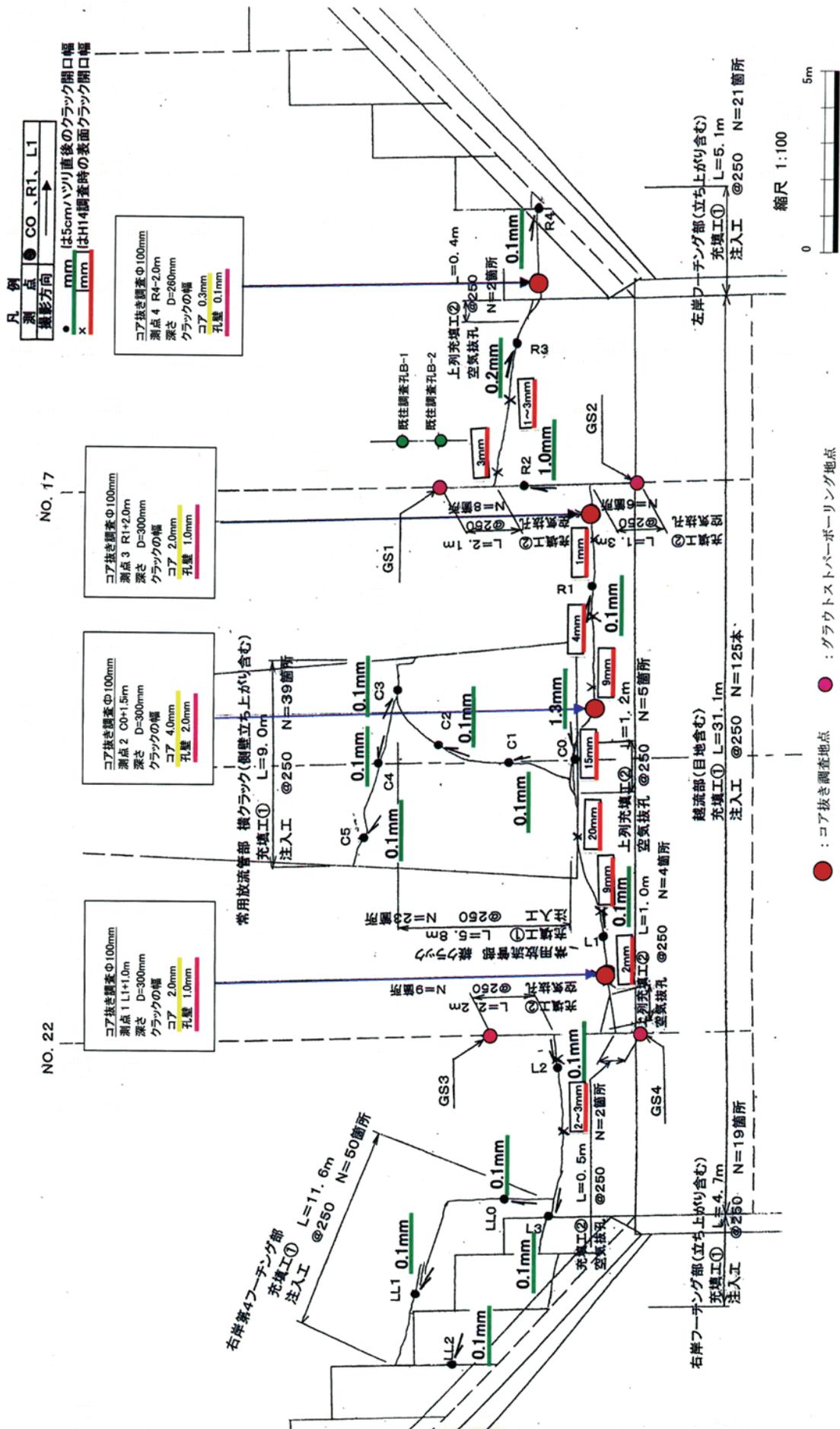
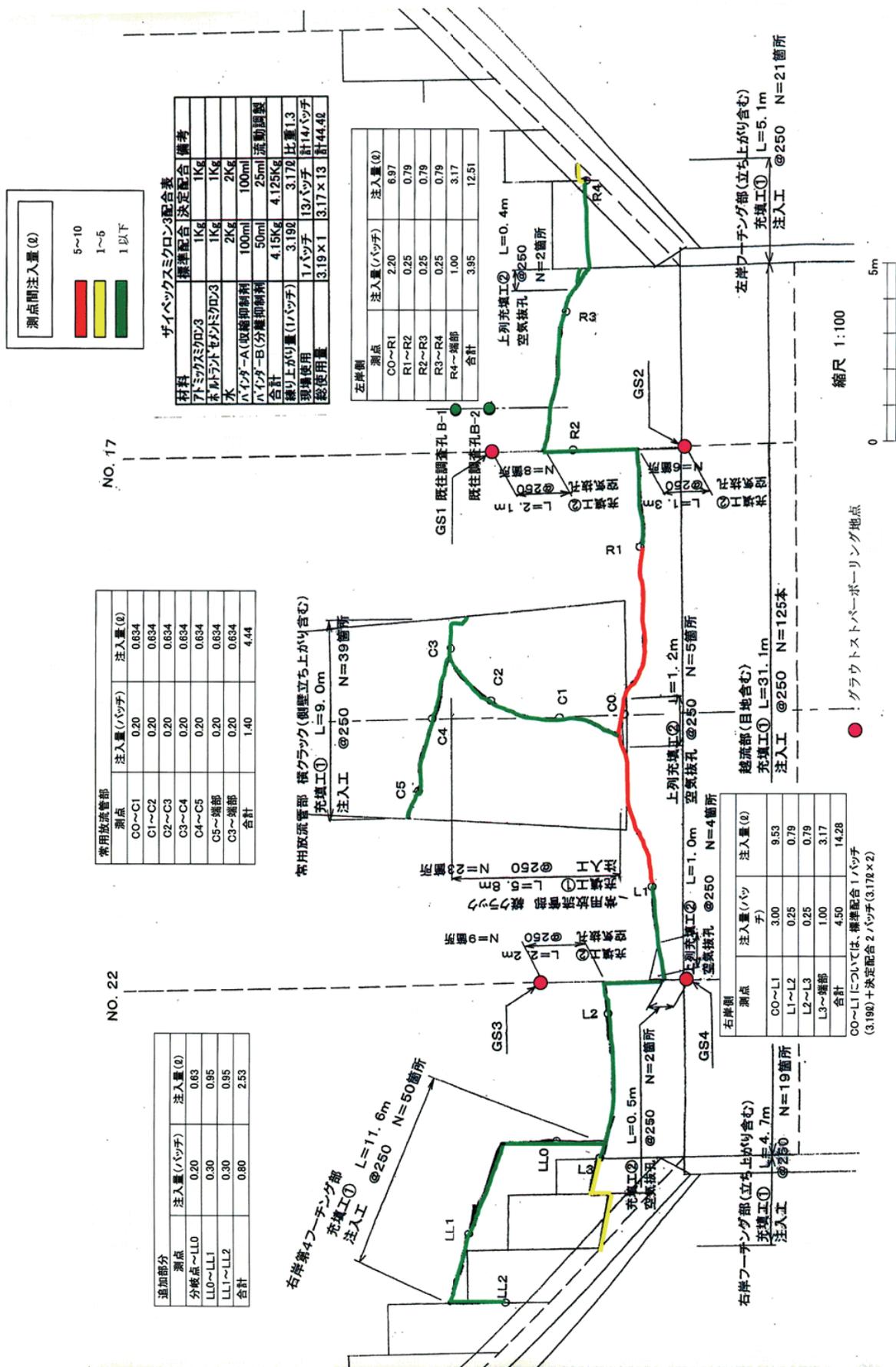


図 3.2 クラック開口量図



常用放流管部

測点	注入量(バツチ)	注入量(ℓ)
CO~C1	0.20	0.634
C1~C2	0.20	0.634
C2~C3	0.20	0.634
C3~C4	0.20	0.634
C4~C5	0.20	0.634
C5~端部	0.20	0.634
C3~端部	0.20	0.634
合計	1.40	4.44

追加部分

測点	注入量(バツチ)	注入量(ℓ)
分岐点~LL0	0.20	0.63
LL0~LL1	0.30	0.95
LL1~LL2	0.30	0.95
合計	0.80	2.53

右岸第4フーチング部

測点	注入量(バツチ)	注入量(ℓ)
LL0	0.20	0.63
LL1	0.30	0.95
LL2	0.30	0.95
合計	0.80	2.53

左岸側

測点	注入量(バツチ)	注入量(ℓ)
CO~R1	2.20	6.97
R1~R2	0.25	0.79
R2~R3	0.25	0.79
R3~R4	0.25	0.79
R4~端部	1.00	3.17
合計	3.95	12.51

右岸側

測点	注入量(バツチ)	注入量(ℓ)
CO~L1	3.00	9.53
L1~L2	0.25	0.79
L2~L3	0.25	0.79
L3~端部	1.00	3.17
合計	4.50	14.28

Zai-Bassett Mikrosikon 3配合表

材料	標準配合	決定配合	備考
ポリアクリルアミド	1Kg	1Kg	
ポリアクリルアミド	2Kg	2Kg	
水	100ml	100ml	
ハイダ-A(収縮抑制剤)	50ml	25ml	流動調整
ハイダ-B(分層抑制剤)	4.15Kg	4.125Kg	
合計	3.19ℓ	3.17ℓ	比重1.3
現場使用	1バツチ	13バツチ	計14バツチ
総使用量	3.19×1	3.17×13	計44.4ℓ

図 3.3 グラウト注入図